



2018

RYOZEN

JAZZ FESTIVAL 7th

■ 霊山こどもの村特設野外ステージ

(雨天の場合はミュージアム内ステージ)

開園時間 / 9:00~16:30 (最終入園 16:00)

入園料 / 子ども(3歳~中学生)200円 大人(高校生以上)400円

5/3 木
10:00~

SkyT / STえくすぺりめんと /
zero zero z / Fukushima Sound Collection
With Thunder Ota / 勝部彰太グループ /
歌弦 / 名雪祥代QUARTET /
TaiKenZen / Joy Spring Quintet

フード &
グッズ広場

豆粋庵なかむらの蕎麦
掛田名物峰屋のサラダパン
石田屋の手作り団子・饅頭
北組青年団によるビール・焼き鳥 etc...
紅彩館の軽食 (ご飯類、汁物、おつまみ...)
ジャズフェスオリジナルグッズ
豆いちコーヒー from 米沢
大高さん家の丼カレー
さをり織小物

田辺信男とスノー・ラビット・ジャズ・オー
ケストラ / D3+1 / 日本大学工学部
モダンジャズ研究会 / F.F. ニッチーズ
/ S.T.U. / 丹治修也 & ゴールデン
・ジャズ・フラッシュ! / エル・カンビア
/ 下田まりこ Quartet feat. 菊田邦裕 / 中山智広トリオ

5/4 金
10:00~

f 「霊山ジャズフェス」

問い合わせ先 / tel024-589-2211

<http://ryozenjazzfestival.wixsite.com/2018>

主催：一般社団法人りょうぜん振興公社、霊山ジャズフェスティバル実行委員会

協力：MDDスタッフ、B & Cacoustic

後援：伊達市、伊達市教育委員会、福島県児童館連絡協議会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ
テレビユー福島、福島中央テレビ、福島放送、ラジオ福島、ふくしまFM、ふくしま観光圏



S k y T世代を超えた3人が織りなす音絵巻！
ジャズ、フュージョンの名曲を独自の解釈で！！
Dr,Ba,Gtに新たにSAX/EWIを迎え4人体制に！
最早それは音楽ではなく本能と感性のぶつかり合い!!!な～んちゃって（笑）
Dr 佐藤勇
Ba 竹内哲郎
Gt 吉田雄帆
Sax EWI 黒川和希



S Tえくすぷりめんと
県内の様々なジャンルで活動するメンバーが集結！
果たして何が起るのかわかりませんが、R&Bテイストな音楽をお届けします。

齋藤佑二 (Vo) 山野辺一郎 (Tp)
和田健吾 (Gt) 早川恵梨子 (Pf)
長谷川知行 (Ba) 中川淳一 (Ds)



zero zero z
東北在住メンバーによるフュージョンポップパワートリオバンド。ポップでキャッチーなメロディにジャズ&フュージョンやルーツミュージックの要素をアレンジに取り入れた個性的な音楽性と迫力のサウンドが持ち味。
2018年1月10日シングル「光る」が週間オリコンシングル15位にランクインする。リリースを記念して初の5都市ワンマンライブツアー決定。福島・宮城から全国へ、そして世界へを目標に挑戦し続ける彼らに期待が高まる。
ERIKa(Vo&Gt)、Kenji Sato(Ba&Cho)、Shingo Katagiri(Dr&Cho)



Fukushima Sound Collection With Thunder Ota
Fukushima Sound Collectionは、「ノれた、楽しかった、感動した」と言っていた音楽を目指すユニットです。JAZZに限らず、世界の様々な音楽を集めてお送りしたいと思っています。今日は、サンダー太田さんを迎えて、しっとり、しかも迫力ある独特のVocal Soundをお届けします。
サンダー太田 (vo)
演崎音 (p)
阿部昌弘 (b)



勝部彰太グループ
リーダー勝部彰太はジャズ好きな父からSax奏者「Wayne Shorter」に因んでショウタと名付けられる。13歳からサクスを始め、様々な音楽に親しむ。成蹊大学在学中から東京都内各所でリーダーバンド、サポート等の演奏活動を始め、卒業後仙台に拠点を移す。2015年神戸ネクストジャズコンペティションファイナリスト。サクス・音楽理論を一戸祐三郎、宮崎隆陸各氏に師事。2016年仙台在住の作曲家M-KODAとのコラボプロジェクトを機に「KAT/B」名義でのトラックメイキング活動も開始する。



歌弦 勝本宣男 (B)：企業勤務の傍らライブハウスで演奏。2007年北海道旭川市でライブハウスを開業、国内外のジャズミュージシャンと共演を果たす。2012年に仙台に拠点を移しライブやレコーディングなど活動。より良い音を出そうと奮闘中。
村田弘子 (Vo)：秋田県を拠点にジャズ・ゴスペル・日本の曲など幅広く歌う。今年5回目の開催、秋田県羽後町の「UGO JAZZ FESTIVAL」の実行委員を務め、テーマ曲「踊りの夜に」の作詞とヴォーカルを担当する。同曲がメインの公式アルバムを2016年にリリースした。



名雪祥代QUARTET
仙台から全国に発信している女流Saxプレイヤー名雪祥代。2016年9月発売のリーダーアルバム「Comfort」がAmazonランキング(J-Jazz部門)で第1位を獲得、CD発売ツアーを東北4会場、東京、大阪公演で盛況に終え、さらに演奏の場を全国に広げている。2018年6月から東北各地を巡るツアーを東京からスタート。今回雪山ジャズフェスティバルでは、仙台、東北でのレギュラーメンバー (Pf) 江浪純子、(B) ミケ田伸也、(Ds) 今村陽太郎、東北を代表するジャズプレイヤーと共演。熱い演奏をお楽しみに！



TaiKenZen
漢字で書くと「大・健・善」。大きい・健やかな・善きバンドです。
Jazz〜Fusionなんでもござれの吉田大陽 (Tai)
FusionPopバンド「zero zero z」の佐藤健二 (Ken)
「Jazz Workshop」の阿部善武 (Zen)
郡山、仙台、福島、2人のスーパーベシストと蛇足が1人。2017雪山ジャズフェスティバルの楽屋ソテで突如提案・即時結成されたベース弾き3人のユニットです。強力なサポート陣にも恵まれ、さてさて何を演りますか？



Joy Spring Quintet
2017年秋、ピアノ・深谷、ベース・鈴木、ドラムス・女池でトリオを結成。今回の雪山ジャズフェスティバルではコルネットの石川明、トロンボーンの日影あゆじをフロントにクインテットでお届けいたします。ピアノ・深谷は福島出身、他のメンバーは仙台を中心に各地で幅広く活動しています。新緑の雪山、大自然の中での演奏がとても楽しみです。晴れるといいな！
石川明 (コルネット) 日影あゆじ (トロンボーン) 深谷順子 (ピアノ)
鈴木正之 (ベース) 女池信行 (ドラムス)

田辺信男とスノー・ラビット・ジャズ・オーケストラ
福島市こむご館のビッグバンド養成講座から生まれた社会人ビッグバンドです。今年で結成13年目です。今回は、ジャズ・テナーサクス奏者 田辺信男氏を迎えての出演です。どうぞ宜しくお願いします。
■ジャズ・テナーサクス奏者 田辺信男
名門「ブル・コーツ・オーケストラ」の看板プレイヤーとして16年在籍。退団後は、フランキンナトラ日本公演や国内外の有名アーティストと共演。真梨邑ケイのバンドリーダーや北村英治オールスターズ参加など、幅広く活躍。

D3 + 1
初めまして。D3 +1です。
雪山ジャズフェスティバルには今年初めて出演させていただきます。2013年5月から福島中心に発達しましたジャズピアノトリオです。
ドラム・テープ・菱沼、ピアノ・大島今日子、ベース・氷室利彦、それに今回はサクス・宮川都美央を迎えての出演となります。皆さまどうぞよろしくお願います。

日本大学工学部モダンジャズ研究会
私たちは主に学内で週一回のジャムセッションと定期コンサートで活動しています。
またその他にも外部のセッションに参加したりもしています。
最近ではお店で演奏する機会を頂くことができました。
昨年に続いて2度目の出演になります。今年は更に楽しんで聞いていただけるよう演奏をしたいと思います。
どうぞよろしくお願致します。

F. F. ニッチーズ
昨年に続いて新鮮線で東京からやってくる強力ファンクバンドです。
オッサンと歌姫が奏でるファンク&ソウル。
グルーヴしますよ！

「今年も雪山盛り上げます！98%Funk×Soul×2%Jazzやってます！」
by ファンクファクトリーニッチーズ」

S. T. U
Marimba三浦咲・Bass安藤亮輔・Drums遠藤真治の3人が1年間に及ぶセッション・楽曲制作の後に結成。クラシック・ジャズ・ポップス・民族音楽などを独自の視点で融合させ楽曲制作を行っている。アフリカに起源を持つマリンバをサウンドの中心に置き、ベース・打楽器という異色の編成。2016年9月にこれまでの音楽性を集約した2ndミニアルバム「DAYS」をリリース。全国流通開始。JFN系ラジオ番組〜オヒルノオト〜出演。インターネットラジオJJazz.net、月刊音楽誌「Latina」にとりあげられる。

丹治修也&ゴールドン・ジャズ・フラッシュ！
『スリリングなフレーズと豪放なトーンが、雪山の山々にこだまする…。』リーダー丹治修也は、福島高校JAZZ研究部の第十代部長、現在は「Jazz Workshop」のメンバーとして、福島市の老舗「Mingus」に出演している。東京のライブハウスにも定期的に出演。さらに日本国内にとどまらず、米国モントレー・ジャズ・フェスティバルや、豪州マンリー・ジャズ・フェスティバルなど海外ツアーの経験多数。今回は、東京JAZZシーンの精鋭を引き連れ、ホット且つスパイシー、且つエキサイティングなステージをお届けする！

エル・カンピア
東京を中心に活動するサルサバンド。2010年春、ノンジャンルのセッション会より、ラテンをやりたいメンバーが集まって結成。
その後メンバーの変遷はあったものの、「サルサが好き！サルサの楽しさを伝えたい！」との思いは変わらず、サルサクラブやライブハウス等で精力的にライブ活動を行っている。
雪山ジャズフェスティバルには、2015年以来2度目の出演。
身も心も踊る音楽をお届けします！

下田まりこQuartet feat.菊田邦裕
福島県いわき市を拠点に活動するas下田が、東北各地および新潟での活動を通じて知り合った大好きなメンバーと、ストレートアヘッドなジャズ中心にお届けします。
下田まりこ(as) 菊田邦裕(tp) 斉藤俊介(pf) 柴田崇斗(b) 行方基樹(ds)
<リーダーからひとこと>
ゴールデンウィーク渋滞で皆さんにご迷惑をお掛けした昨年の反省を活かし、今年はセグウェイで行きます。

中山智広トリオ
【ピアノ：中山智広 ベース：菱沼元一 ドラムス：吉田久雄】
このメンバーで、福島市「MINGUS」で演奏し始めたのは1984年のことでした。あの頃は福島市内にはジャズ喫茶が3軒ありましたが・・・以来30数年が経ち、私たちは今でも変わらず「MINGUS」で月一回演奏しています。この間少しは進歩があったみたいですが、結局表現できるものは等身大でしかありません。特に何かを代表したりはしていません。いつでも、いつもと同じく、普通のジャズで普通にスイングすることが一番大切だと思っています。

